

中村広美通信
なかむら
スタジアム



公明党

発行：なかむら広美事務所

〒558-0023 大阪市住吉区山之内1-4-12-1号館B

TEL:06-6115-6618 / FAX:06-6696-0877

令和3年9月大阪府議会定例会(本会議より)

災害時の安否不明者等の 氏名公表について

知事が“なかむら”に公表を明言!



質問 災害時の安否不明者を巡り、人名救助に必要と判断した場合に、家族の同意がなくても氏名を公表するよう定めた基準を策定している自治体が、北海道や岡山県など少なくとも20道県に上るとの報道がありました。災害は、いつ発生するか、わかりません。大阪府も1日でも早く基準を策定するべきであります。併せて、住民基本台帳の閲覧が制限されているストーカーやDV(配偶者らによる暴力)被害者は、公表対象から除外するよう求めます。

吉村知事答弁 大規模災害時、救出・救助活動を円滑かつ迅速に行う観点から、安否不明者の氏名については速やかに公表することが重要。ガイドラインについては、年内を目標に策定してまいります。

この問題を知事に質問した経緯

2018年、西日本豪雨災害が発生し、特に岡山県倉敷市真備町では、甚大な被害を受けました。当時は、安否不明者の公表は、遺族の理解を受けた場合のみで捜索が難航していました。各自治体は、この災害を受け氏名公表に踏み切りました。※本年7月に発生した静岡県熱海市の土砂災害では、県が3日目に安否不明者を公表し、迅速な捜索につながっています。



歩行者等支援情報通信システムについて

大阪市内18か所の交差点を選定すると答弁!



©日本信号

高度化PICS対応アプリ「健GO!



©ナビタイムジャパンのゼンリン(地図)

ナビアプリとの連携イメージ

質問 私の地元住吉区には、大阪府立南視覚支援学校があります。これまでも、JR我孫子町駅から学校までの通学路に、音響式信号機や点字ブロック、エスコートゾーンが整備されています。この様な交通安全施設は、障害者の方々には生活の上かせないものであり、更なる整備の必要性は、高まっていくと考えます。こうした中、最近、視覚障害者の道路の横断を支援するスマートフォンを使って、歩行者用信号の色を音声や振動で伝えるシステム開発され、今年度、大阪を含む7都道県に整備されると聞いています。今年度における府内での整備予定について求めます。



大阪府警本部長答弁 このシステムは、具体的に携帯電話等の画面と音声・振動により、交差点名や歩行者用信号の現在の色の状態、青信号の残り時間等の情報を知らせるほか、時間延長機能に対応した信号機が整備されている交差点においては、携帯の操作により歩行者用信号の青色の時間を延長することが出来るものであります。令和3年度中の設置に向けた手続きを視覚障害者団体等の方々からも意見をお聴きした上で、大阪市内18か所の交差点を選定します。

その他(質問項目)等

- ・ コロナ後遺症で通学できない生徒への出欠の取り扱いについて
- ・ コロナ禍からの回復に向けた文化芸術振興について